

第4章

活力ある未来を拓く

～重点的な施策の推進～

1 5つの未来開拓戦略

本県が直面する様々な課題の克服に向けて、果敢にチャレンジし、「活力みなぎる山口県」を創っていくため、

- ・本県の元気を創出する攻めの取組である「産業」「地域」「人材」の活力創造
 - ・その基盤を支える県民の「安心・安全」の確保
 - ・こうした取組を着実に進めるための「県政の基盤の強化」
- の5つの「**未来開拓戦略**」を政策の柱として設定します。

チャレンジプランの中で、特に、山口県の強みを活かし、力を伸ばす分野に狙いを定め、重点的に取り組むべき産業施策については、アクションプランである「やまぐち産業戦略推進計画」に沿って強力に推進します。

I 産業活力創造戦略

本県の活力源は、強い産業であるとの認識の下、国際競争力の強化に向けて産業基盤の整備や成長産業の育成・集積の取組を、スピード感を持って実行します。また、中小企業の成長支援の強化、6次産業化*等による農林水産業の振興、山口県の持つ多彩な魅力の戦略的な発信、観光力の強化などを進めます。

II 地域活力創造戦略

山口県の将来を見据えて地域が維持・発展できる、互いの絆を大切にし、支え合う底力のある地域づくりが必要であるとの認識の下、中山間地域をはじめとする県内各地域の活性化、そして、その推進力となる多様な県民活動を促進することなどにより、活力ある地域づくりを進めます。

III 人材活力創造戦略

本県の元気を創出していくのは人であるとの認識の下、子どもや若者は将来の夢が実現でき、女性をはじめとするあらゆる人材が活躍できる基盤の整備に向けて、子育て環境の充実、きめ細かな学習指導ができる教育体制の整備などを進めます。

IV 安心・安全確保戦略

県民誰もが不安なく暮らせることは、県民生活の基本であるとの認識の下、防災・減災対策の充実、高齢化の進行を踏まえた医療や介護の提供体制の充実、暮らしの安心・安全の確保などを進めます。

V 行財政基盤強化戦略

県政の着実な推進のためには、将来にわたって持続可能で揺るぎない行財政基盤づくりが不可欠であるとの認識の下、効率的な行政運営や財政基盤の強化に取り組みます。

2 15の突破プロジェクト

5つの未来開拓戦略の下に、諸課題を突破し活力ある未来を拓いていくため、選択と集中の視点に立ち、重点的に政策を進める15の「**突破プロジェクト**」を設定します。

〔Ⅰ 産業活力創造戦略〕

1 世界に拓がる産業力強化プロジェクト

県内企業の国際競争力を強化し、地域経済の活性化を図るため、港湾の機能強化や道路網の整備、工業用水の安定供給を進めるとともに、企業の新規立地や拡大投資、研究開発等を促進します。

2 次世代の産業育成プロジェクト

山口県の特性を活かした次世代産業の育成を図るため、基礎素材型産業等の集積や企業の持つ高い技術力を活用し、医療関連産業、環境・エネルギー産業、水素利活用など、今後の成長が期待される付加価値の高い産業の育成を促進します。

3 挑戦する中堅・中小企業応援プロジェクト

地域の経済・雇用を支える中小企業の「源泉」となる創業を促進するとともに、中堅・中小企業が経営基盤を強化し、成長していけるよう、意欲的な事業展開の促進や、ものづくり人材の育成、建設産業*の再生・強化を推進します。

4 元気な農林水産業育成プロジェクト

担い手の減少や高齢化、貿易自由化などの課題に直面する中で、元気な農林水産業を育成していくため、県産農林水産物の国内外への販路拡大、6次産業化*・農商工連携*の推進、担い手支援日本一の実現、生産体制の強化等を推進します。

5 山口の魅力発信・観光力強化プロジェクト

山口県の持つ多彩な魅力を全国に発信し、観光交流人口の拡大による地域の活性化等を図るため、大都市圏における情報発信・売り込み体制の再構築や、全県的な観光推進基盤の構築、国内外に誇れる観光地域づくりを推進します。

〔Ⅱ 地域活力創造戦略〕

6 暮らしやすいまちづくり推進プロジェクト

誰もが暮らしやすいまちづくりを進めるため、コンパクトなまちづくりや生活交通の維持・活性化等を推進するとともに、地域や産業の活力を創出する重要な基盤である道路網の整備や空港・新幹線など高速交通ネットワークの整備を推進します。

7 地域の元気創出応援プロジェクト

中山間地域の元気を創出するため、持続可能な基礎生活圏の形成による集落機能の維持・活性化や地域資源を活用したビジネスづくり等を進めるとともに、県民活動の活発化等による地域の絆づくりや、国や市町・各種団体と連携したU J Iターン*等を推進します。

8 ふるさとの自然環境保全プロジェクト

ふるさとの豊かな自然環境を次代に引き継ぐため、再生可能エネルギー*の導入促進や地球温暖化対策、循環型社会*の形成、多様な生物との共生などを推進します。

〔Ⅲ 人材活力創造戦略〕

9 子育てしやすい環境づくり推進プロジェクト

若い世代が希望を叶え、安心して結婚、妊娠・出産、子育てをすることができるよう、社会全体で子育て家庭を支える環境づくりや、周産期医療*・小児医療、不妊治療対策の充実、子どもを守る取組を推進します。

10 次代を拓く教育充実プロジェクト

次代を拓く子どもたちや若者を育成するため、社会総がかりでの「地域教育力日本一」の取組による確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和のとれた教育や大学等との連携・協働による地域活性化、山口県立大学の機能強化、私学の振興を推進します。

11 みんなが活躍できる地域社会の実現プロジェクト

女性をはじめ、若者、高齢者、障害者など多様なひとが、いきいきと活躍することができるよう、仕事と子育て等を両立できる環境づくりや雇用の場の確保、文化・スポーツの振興など、みんなが活躍できる地域社会の実現を推進します。

〔Ⅳ 安心・安全確保戦略〕

12 災害に強い県づくり推進プロジェクト

大規模な自然災害等の発生に備え、災害に強い県づくりを進めるため、防災対策・危機管理体制の充実など災害対応力の強化を図るとともに、社会インフラの老朽化対策、公共施設や民間建築物の耐震化、地域防災活動の促進などハード・ソフト両面から防災・減災対策を推進します。

13 安心の保健・医療・介護充実プロジェクト

生涯を通じて健康で安心して暮らすことができるよう、医師・看護師等の確保・育成対策や医療機能の分化・連携*、がん対策、救急医療体制の整備、地域包括ケアシステム*の構築、健康づくりを推進します。

14 日々の暮らし安心・安全確保プロジェクト

県民が日常生活を安心・安全に過ごすことができるよう、食や消費生活の安心・安全の確保、子ども・高齢者・女性等を犯罪や交通事故から守る対策、地域警察等の体制強化を推進します。

〔Ⅴ 行財政基盤強化戦略〕

15 持続可能な行財政基盤強化プロジェクト

将来にわたって持続可能で揺るぎない行財政基盤を確立するため、効率的で質の高い行政運営の基盤づくりや財政基盤の強化を推進します。

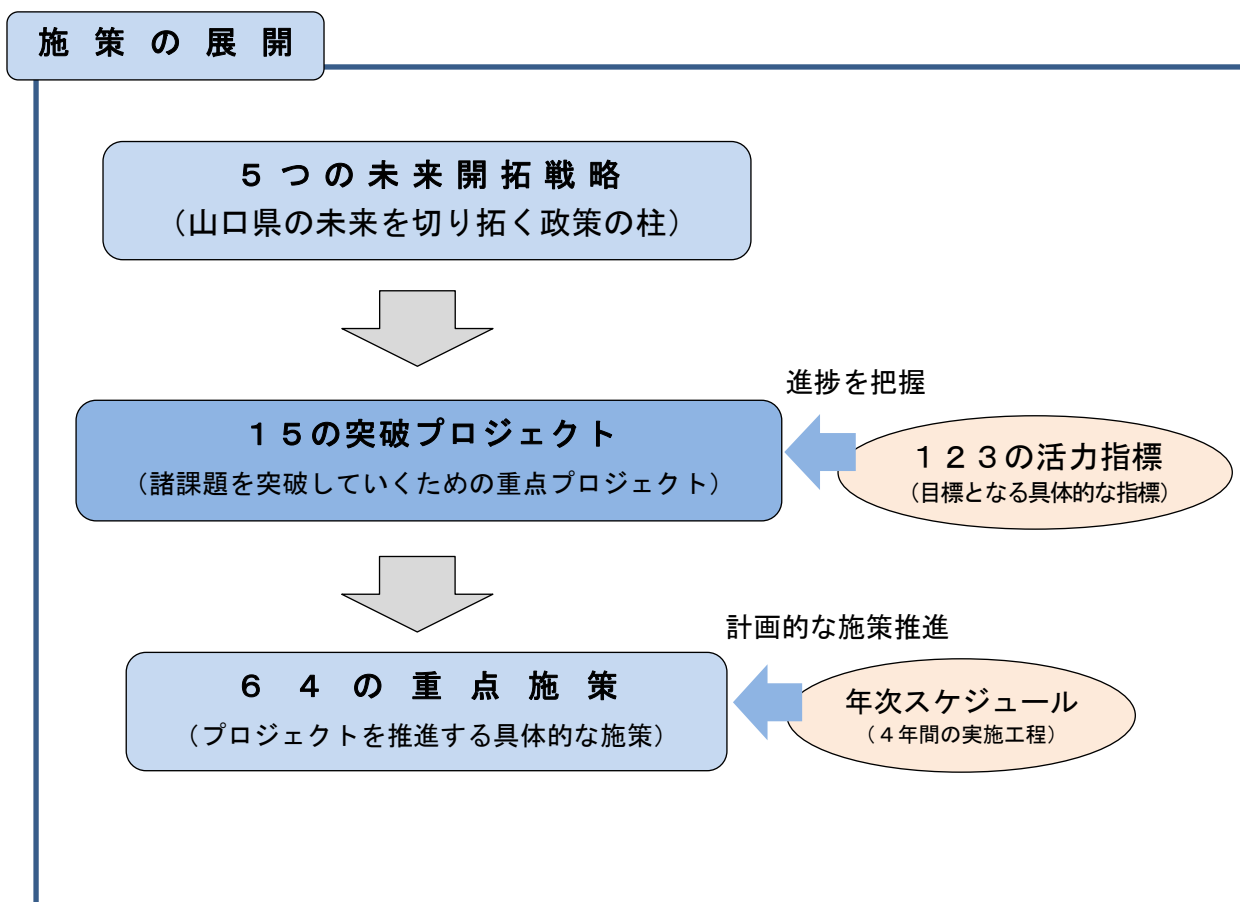
3 64の重点施策

15の突破プロジェクトには、各プロジェクトの達成に向けて重点的に取り組む施策として、64の「重点施策」を設定します。

64の重点施策ごとに、4年間の施策を着実に進めるための具体的な実施工程を示す「年次スケジュール」を明記します。

4 123の活力指標

突破プロジェクトごとに、チャレンジプランの進捗を図るとともに、市町・県民等と共に目指していく具体的な数値目標として、123の「活力指標」を設定します。



5つの未来開拓戦略、15の突破プロジェクト、64の重点施策

I 産業活力創造戦略

1 世界に広がる産業力強化プロジェクト

- (1) 瀬戸内産業の再生を目指す港湾の機能強化
- (2) 産業を支える道路網の整備
- (3) 「産業の血液」工業用水の安定供給
- (4) 立志応援！企業が集う「ものづくり先進県やまぐち」

2 次世代の産業育成プロジェクト

- (5) 全国をリードする医療関連産業の育成・集積
- (6) 次代を担う環境・エネルギー産業の育成・集積
- (7) 「水素先進県」を目指した水素利活用による産業振興と地域づくり

3 挑戦する中堅・中小企業応援プロジェクト

- (8) 挑戦をサポート！創業応援県やまぐち
- (9) ものづくり企業のポテンシャルを引き出す支援の強化
- (10) 地域性・多様性あふれる商業・サービス産業の振興
- (11) ものづくり産業を牽引する人材の育成
- (12) 将来的にも地域を支え得る足腰の強い建設産業の構築

4 元気な農林水産業育成プロジェクト

- (13) 山口の農林水産物「ぶちうま！やまぐち」の販路拡大
- (14) 農林水産業担い手支援日本一の実現
- (15) 需要拡大に対応した生産体制の強化
- (16) 生産基盤の整備と資源の保全・有効活用

5 山口の魅力発信・観光力強化プロジェクト

- (17) 東京・大阪における営業拠点整備による大都市圏への売り込み強化
- (18) 県民一心・魅力一新 「やまぐち観光維新」
- (19) 明治維新150年に向けた観光需要の拡大
- (20) 外国人観光客倍増に向けた国際観光の推進

6 暮らしやすいまちづくり推進プロジェクト

- (21) 快適で住みやすいまちづくりの推進
- (22) 地域や暮らしを支える道路網の整備
- (23) 交流を促進する高速交通ネットワークの整備

7 地域の元気創出応援プロジェクト

- (24) 中山間地域「やまぐち元気生活圏」づくりの推進
- (25) 地域の絆づくりの推進
- (26) 中山間地域でのビジネスづくりの推進
- (27) 住んでみいね！ぶちええやまぐち UJIターン*の推進
- (28) 研究機関等の地方移転の促進

8 ふるさとの自然環境保全プロジェクト

- (29) 再生可能エネルギー*の導入促進・地球温暖化対策の推進
- (30) 循環型社会*の形成
- (31) さまざまな生物との共生
- (32) いのちを支える空気と水等の保全

II 地域活力創造戦略

Ⅲ
人
材
活
力
創
造
戦
略

9 子育てしやすい環境づくり推進プロジェクト

- (33) 「みんなで子育て応援山口県」の推進
- (34) 妊娠・出産・健やかな成長のための保健医療サービスの充実
- (35) 子どもを守る取組の推進

10 次代を拓く教育充実プロジェクト

- (36) 社会総がかりによる「地域教育力日本一」の取組の推進
- (37) 未来を切り拓く確かな学力の育成
- (38) 元気創造！！たくましいやまぐちっ子の育成
- (39) 一人ひとりを大切にすきめ細かな指導体制づくりの推進
- (40) 大学等との連携・協働による地域活性化
- (41) 山口県立大学の整備充実
- (42) 多様な教育ニーズに対応する私学の振興

11 みんなが活躍できる地域社会の実現プロジェクト

- (43) 女性が輝く地域社会の実現
- (44) 若者を中心とした雇用の場の確保
- (45) 高齢者が活躍できる地域社会の実現
- (46) 障害者が活躍できる地域社会の実現
- (47) 文化・スポーツの振興

12 災害に強い県づくり推進プロジェクト

- (48) 災害対応力の強化
- (49) 社会インフラの老朽化対策の推進
- (50) 生活・社会基盤の耐震化の推進
- (51) 地域防災力の充実強化

13 安心の保健・医療・介護充実プロジェクト

- (52) 医師や看護師等の確保・育成
- (53) 医療機能の分化・連携*の推進
- (54) がん対策の充実
- (55) 救急医療体制の充実
- (56) 地域包括ケアシステム*の構築
- (57) 健康づくりの推進

14 日々の暮らし安心・安全確保プロジェクト

- (58) いのちを育む食の安心・安全の確保
- (59) 消費生活における安心・安全の確保
- (60) 子ども・女性・高齢者を犯罪から守る対策の推進
- (61) 子ども・高齢者等を交通事故から守る対策の推進
- (62) 地域の安全を守る治安体制の強化

V
行
政
財
政
基
盤
強
化
戦
略

15 持続可能な行財政基盤強化プロジェクト

- (63) 効率的で質の高い行政運営の基盤づくり
- (64) 持続可能な財政構造の確立

トピックス

山口県のシンボルなどをご紹介します。

県花 夏みかんの花

昭和 29 年、郷土を象徴する花としてNHKが選定しました。夏みかんは長門市大日比（青海島）が原産地で、5月になると白い花が咲き、香水をまいたような甘酸っぱい香りが漂います。



県木 アカマツ

昭和 41 年、広く県民から公募し選定しました。県内に広く分布するアカマツは、どんなやせ地でも育ち、干ばつにも強いことから「根性の木」として評価されています。約 800 年前の東大寺大仏殿の復興材や昭和 40 年の皇居新宮殿「松の間」の内装材に使われています。



県鳥 ナベヅル

昭和 39 年、広く県民から公募し選定しました。周南市八代は本州で唯一のナベヅル飛来地です。特別天然記念物に指定されているこのナベヅルは、毎年 10 月下旬頃からやってきて、翌年 3 月頃にはシベリア方面へ帰ります。



県の魚 ふく（ふぐ）

平成元年、広く県民から公募し選定しました。歴史的にも、ふぐの漁法「延縄漁法」の考案や「食用禁止の解除」は、いずれも本県が日本初です。また、アメリカ輸出も県内で処理されたものだけが認められています。



県旗・県章

昭和 37 年、県政施行 90 周年を記念して制定しました。「山」と「口」の文字を図案的に組み合わせ、県民の団結と飛躍を太陽に向かって羽ばたく飛鳥に託し、雄県山口を表現したものです。



山口県PR本部長「ちよるる」



平成 23 年に山口県で開催された第 66 回国民体育大会・第 11 回全国障害者スポーツ大会のマスコットとして誕生しました。大会終了後の平成 23 年 11 月からは、「おいでませ山口観光宣伝部長」として、観光交流キャンペーンを成功させ、さらに平成 24 年 10 月からは、観光分野だけでなく山口県の認知度を向上させるため、「山口県PR本部長」に就任しています。